



つきぐみつうしん 9月

令和3年9月1日(水)
尚徳福祉会 井荻保育園

じりじりと焼けつくようだった夏の日差しが少しだけやわらぎ、過ごしやすくなってきました。外に出れば汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じるこの頃です。新年度に入ってから約半年が過ぎ、子どもたち同士の関わりもかなり増えてきました。8月には新型コロナでの休園や自粛にご協力いただき、ご迷惑と心配をおかけしました。2歳クラスでは手指消毒、手洗い、室内環境、玩具の消毒をなお一層強化してまいります。これからの時期はインフルエンザを始め、秋～冬シーズンに流行しやすい感染症対策など、子どもたちの健康管理、安全対策には十分気を付けて行きたいと考えています。引き続きご協力をお願いいたします。先月は気温の高い日も多く、テラスでの水遊びを沢山楽しみました。お湯を張ったタライを用意しましたが、子どもたちからブーイング。急いで水を足しました。水遊び用の玩具を使って遊びを楽しんだり、ペットボトルの噴水や色水遊び、洗濯遊びなど思考を凝らし、夏ならではの遊びに毎日可愛い歓声が溢れていました。その後の着替えでは、着替えスペースで自分で着替えます。まずは肌着から、前後を確かめます。その後Tシャツにズボン、一人でできると嬉しくて達成感で誇らしげ。その意欲を保育者は沢山褒めます。その時の子どもたちの顔は『どや顔』。こんな何気ない日常を大切にしていきたいと思います。今月も楽しく、元気に過ごしていきたいと思います。



今月のねらい

- ・保育者や友だちと一緒に体を動かして遊ぶ
- ・秋の虫や草花に興味を持つ



【お願い】

・着替え用のズボンは、伸び縮みする履きやすいもの、肌着はランニングか半袖、上着はなるべく着やすいTシャツをお願いします。サイズがピッタリだと、子どもたちは着脱に困っています。是非大きめのサイズのご用意をお願いします。『自分で』の気持ちが強くて頑張っている子どもたち、困り顔や泣き顔にならないようにサイズの確認をお願いします。今後涼しい日も出てくると思いますので、薄手の長袖をかごに一枚入れてください。



トイレトレーニング



トイレトレーニングを少しずつ始めています。トイレトレーニングは一人ひとりの発達状況や様子にあわせ、全員が一斉に始めるのではなく、子どもの意欲を大切にしながら進めていくようにしています。

保育園では、友だちの様子を見て『自分もやってみたい』と興味を持つ事もあります。子どもの発達に合わせて少しずつ進め、自信を持てるようにしていきます。トイレトレーニングは保護者の方のご協力が必要不可欠、子どもの様子を細かく伝えますのでご家庭とも連携をとり情報共有をしていきたいので、よろしくお願いいたします。

クラスでは、布パンツに挑戦している友だちをみて、自分もやりたいと意欲的になる子、失敗することが怖くて挑戦したくない子、と様々です。子どもの性格も考えてトイレが嫌にならないように無理なくすすめていこうと思います。ご家庭にはパンツやズボンの洗濯をお願いすることとなりますがよろしくお願いいたします。着替えかごに、ズボンの補充を多めに用意していただくと助かります。新しいパンツをご用意いただく時は、布パンツをお願いします。質問やお子さんの変化がありましたら教えてください。